



暗唱発表会での堂々とした姿

11月18日は土曜参観日。3年目となった暗唱発表会。校門で迎えるといつもよりも挨拶の声が大きく、成功させたいという気合いが伝わってきました。きっと頭の中は今日の発表のことでいっぱいだったのだと思います。

保護者席はコロナ明けということもあり、体育館の半分がびっしり埋まっていました。体育館は400名近くの人数がいたにも関わらず、堂々とこれまで練習してきた詩や短歌、漢詩などを暗唱する子どもたちの姿がありました。いつもは幼い表情を見せていますが、ステージに上がり目をきらきらさせて言葉を出す子ども達。時として、子どもは教師の予想を超えて成長することがありますが、今回もまた同様だったと思います。

美しい日本語大会に出場した富石りほさんと木原ひかりさんの堂々とした発表、そして西村さきさんの先導による全校暗唱。しっかりと声が出ており、安心して聞いていました。その後、各学年の発表に移りました。どの学年も聞きごたえのある暗唱となり、確実にレベルを上げています。

- 1年生 初めての出場。半年余の成果を発表することができました。上級生の応援を受け、声出しをがんばりましたね！
- 2年生 1年経つとこうも変わるのかと感心しました！宮沢賢治の「雨ニモマケズ」を少しずつ練習してきたそうです。
- 3年生 枕草子に挑戦。見事暗唱しました！3年生でも古典を覚えられるということを見事に立証してくれました！
- 4年生 難しい詩でしたがクラスの声が一つにまとまり、全員が同じ方向を目指して頑張ってきた姿が見事でした！
- 5-1 人数の少なさを全く感じさせない声量に驚きました。高学年らしい難しい暗唱も難なくクリア！カッコいい！
- 5-2 タンバリンの力強い音と皆さんの暗唱が一体となり、迫力満点の暗唱に変貌していました！感動しました！
- 6年生 今年は満を持して暗唱への挑戦。日頃の成果を存分に見せてくれました！あれだけの長文の暗唱に脱帽です！発表後の感想交流ではたくさん子ども達が挙手をしていました。もうすっかり日常の光景になっています。

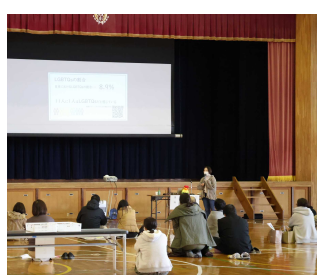
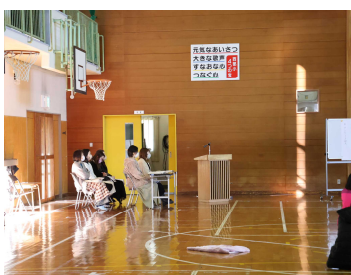
暗唱発表会も、運営・集会委員会の司会進行で進めました。大変スムーズに時間通りぴったりに終わられました。もう安心して任せられます。練習の賜物ですね！最後の後片付けまで6年生がしてくれました。ありがとう6年生！！

福祉厚生部による家庭教育学級を開催

発表会後は、福祉厚生部の皆様が SOiGIEs (そいぎーズ) 代表の茜様を招聘し、「十人十色」という題名で講演会を企画運営してくださいました。多様な性があることや人それぞれ違うということ、早い段階に教えておくことが大切だということを感じました。知っていることで言葉かけも随分変わると思います。

西部小学校も ALLY (LGBTQsの支援者)として全ての人が生きやすい世の中をつくる一翼を担いたいと思います。認知度はまだまだ低いのですが、LGBTQsの割合はおおよそ10%と言われています。

福祉厚生部の皆様、企画運営等ありがとうございました。



校長室に響くバースデーソング

大変個人的なことで恐縮ですが、先週ついに還暦を迎えました。職員からのサプライズケーキに加え、昼休みに何と、6年生が校長室にわざわざハッピーバースデーを歌いに来てくれたのでした。かなり照れくさかったのですが、子ども達の思いに胸がいっぱいでした。

忘れられない一日となりました★

西部っ子暗唱発表会光景

< 1年生 >



< 2年生 >



< 3年生 >



< 4年生 >



< 5-1 >



< 5-2 >



< 6年生 >



< 運営・集会委員会による進行 >



静かに子ども達の暗唱を見守ってくださる保護者の皆様。そのお姿に感動しました。応援に感謝します！！



八谷県議会議員様、そして末次市議会議員様も応援にかけつけてくださいました。

